



夏のアートアクアリウム 2026 – 金魚と巡る、日本の夏 –
6月26日より「金魚屏風の間」を含む新3エリアをお披露目！
俳優・波瑠さん、涼やかな浴衣姿で
新エリアの魅力を語る独占インタビューも公開



アートアクアリウム美術館 GINZA（所在地/銀座三越）では、2026年6月26日(金)より、「夏のアートアクアリウム 2026 – 金魚と巡る、日本の夏 –」を開幕いたします。今年は「金魚屏風の間」が初お披露目！「超花魁-結-」も銀座に初登場します。また、伝統のカットガラスが美しい、「江戸切子品評」も登場！さらに、夏の風物詩である数百の風鈴が、金魚の回廊を飾ります！特別企画開幕を記念して、俳優の波瑠さんが開催記念イベントにご登壇！夏の涼を感じるアートアクアリウムの魅力をお話いただきました！

■「金魚屏風の間」を含む、この夏の新たな3エリア

今年の夏は、新しい展示として「金魚屏風の間」をお披露目いたします！「金魚が描く江戸景色」をテーマに、日本古来の屏風絵や歌川国芳の浮世絵のコラージュによる大迫力の映像を投影。圧倒的な没入感を演出する「金魚屏風の間」。舞台上に高さ約2m×横幅約7mにもなる屏風水槽がそびえ立つ！観覧舞台に仕上げられた、過去最大級の演出となっております。

また、さいたま展でも好評だった、「超花魁」が「超花魁-結-」となって銀座に登場！「NEO花魁」の美しさとはまた違った迫力と煌びやかさをぜひ銀座の皆さまにもご覧いただきたいという思いから、今夏展示をすることといたしました。アートアクアリウム史上最大級の規模を誇る、圧倒的スケールの巨大金魚鉢作品「超花魁-結-」。主水槽を16個の水槽が囲む、直径約4.8m×高さ約2.5mの巨大作品が鮮やかな光と音の演出で幻想的な江戸の世界観を現代に蘇らせます。足を止めてみていただきたい作品の一つです。

日本の伝統美とアートが融合した「江戸切子品評」。美しい江戸切子の水槽を優雅に泳ぐ金魚。伝統のカットガラスと命の躍動が重なり合い、美しい光の芸術を創り出します。職人の技が光る繊細なカットと、水と光が織りなす圧倒的な造形美をぜひ会場でご体験ください。

「金魚の回廊」では、数百の風鈴が飾られ、凜とした夏を演出します。木ノ本漆器店の職人が一つ一つ手作りで絵付けした"ぎやまん風鈴"。幾重にも重なり合う風鈴の涼やかな様子が心地よい空間を演出し、日常を忘れる贅沢なひとときをお楽しみいただけます。

この他にも、現在夏休みに向けて様々な企画を進行中！この夏のアートアクアリウム美術館 GINZA をお見逃しなく！

■俳優 波瑠さんが開催記念イベントにご登壇

6月26日(金)より開幕する「夏のアートアクアリウム2026 -金魚と巡る、日本の夏-」の開催を記念し、特別ゲストとして俳優の波瑠さんをお迎えいたしました。涼しげな金魚模様の帯をあしらった浴衣姿で登場された波瑠さんは、館内をいっそう華やかに彩りました。イベントでは、この夏の新作となる「金魚屏風の間」のお披露目をはじめ、優雅に泳ぐ金魚たちと光が織りなす様々な芸術作品をじっくりとご鑑賞いただきました。また、先週お誕生日を迎えられた波瑠さんへ、サプライズでお祝いを実施。金魚をモチーフにした特製バースデーケーキや、アートアクアリウム美術館 GINZA からの心のこもったプレゼントに、大変喜んでいただきました。お渡ししたプレゼントは、ミュージアムショップでも大人気の「土佐金」のぬいぐるみと「金魚みくじ」。さっそく「金魚みくじ」を引かれた波瑠さんは、おみくじに書かれていた“早寝早起きを心がけましょう”という内容に対し、「私、大変寝坊助でございまして。頑張りたいと思います!」とかわいらしいコメントをされていました。「土佐金」のぬいぐるみについても「尾ひれが着物のようですね!とってもかわいいです!」と笑顔を見せ、終始温かい雰囲気包まれたイベントとなりました。



〈波瑠さんトークイベント〉

こんな素敵な場所にお招きいただき、とっても嬉しいです。今回は、白地に朝顔の柄が映える素敵な浴衣に、金魚が泳ぐデザインの帯を合わせました。江戸時代のアンティークだという帯留めは、まるで水の泡を表現しているかのような印象で、とても涼しげに着させていただいています。以前、日本橋で開催されていたアートアクアリウムにも伺ったのですが、今回はさらにパワーアップしていますね。金魚の美しさはもちろんのこと、水槽の一つひとつがとても緻密にデザインされていて、空間そのものが一つのアートだなと感じます。仕事終わりにここへ来たら、すごく癒やされて『また明日から頑張ろう』と思えます。今回の新作の中で特に印象に残っているのは『金魚屏風の間』です。水槽が屏風の形をしていて、その中を金魚たちが鳥獣戯画のようにかわいらしく、そして優雅に泳いでいます。投影されている映像も次々と変化していくので、本当にいつまでも見ていられるなと思いました!

—メッセージ—

夏休みのご旅行などで都内に来られる方も多いと思いますので、ぜひ足を運んでいただきたいですし、大都会の銀座に、こんなに素敵で、涼しくて癒やされる空間があるということも、東京にお住まいの方にも改めて知っていただけるようなイベントになっているんじゃないかなと思います。私も、『推し』(甥っ子と姪っ子)を連れて、ぜひまた来れたらと思っています。たくさんの方に楽しんでいただける展示になったら嬉しいです!

●ゲストプロフィール 俳優 波瑠 (はる) さん



1991年生まれ。東京都出身。

2006年 WOWOW「対岸の彼女」で俳優デビュー。

2015年、連続テレビ小説「あさが来た」(NHK)で

ヒロイン・白岡あさを演じ注目を集める。

近年の出演作として映画「アナログ」(2023年)、

フジテレビアイシー～瞬間記憶捜査・柎班～(2025年)、

TBS「フェイクマミー」(2025年)

WOWOW「北方謙三 水滸伝」(2026年)、

NTV「月夜行路～答えは名作の中に～」など。

■「夏のアートアクアリウム 2026 - 金魚と巡る、日本の夏 -」

〈開催概要〉

開催期間 : 2026年6月26日(金)~9月30日(水)
開催地 : 銀座三越新館8階(入口は9階)(東京都中央区銀座4-6-16)
入場料 : 〈一般〉WEBチケット 2,500円 / 当日券 2,700円
 〈学生(中学・高校・大学・専門)〉WEBチケット 2,200円
 〈小学生以下〉一般(学生)1名につき、小学生以下のお子様2名まで入場無料
アートアクアリウム美術館 GINZA 公式サイト : <https://artaquarium.jp/>

■作品紹介

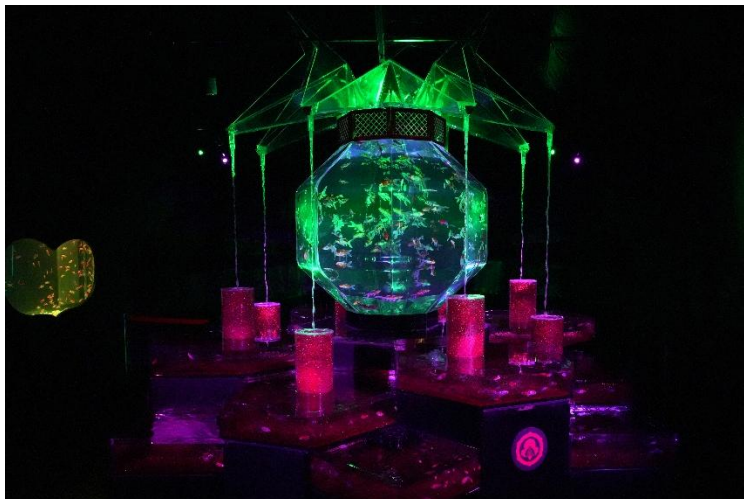
●「金魚屏風の間」(新作)

「金魚が描く江戸景色」をテーマに、日本古来の屏風絵や歌川国芳の浮世絵のコレクションによる大迫力の映像を投影。圧倒的な没入感を演出する「金魚屏風の間」。舞台上に高さ約2m×横幅約7mにもなる屏風水槽がそびえ立つ! 観覧舞台に仕上げられた、過去最大級の演出となっております。



●「超花魁-結-」(銀座初)

地方展で人気だった「超花魁」を、銀座で初お披露目いたします! アートアクアリウム史上最大級の規模を誇る、圧倒的スケールの巨大金魚鉢作品「超花魁-結-」。主水槽を16個の水槽が囲む、直径約4.8m×高さ約2.5mの巨大作品が鮮やかな光と音の演出で幻想的な江戸の世界観を現代に蘇らせます。



● 「江戸切子品評」(銀座初)

日本の伝統美とアートが融合した「江戸切子品評」。美しい江戸切子の水槽を優雅に泳ぐ金魚。伝統のカットガラスと命の躍動が重なり合い、美しい光の芸術を創り出します。職人の技が光る繊細なカットと、水と光が織りなす圧倒的な造形美をぜひ会場でご体験ください



● 「金魚の回廊」

「金魚の回廊」では、数百の風鈴が飾られ、凛とした夏を演出します。木ノ本漆器店の職人が一つ一つ手作りで絵付けした"ぎやまん風鈴"。幾重にも重なり合う風鈴の涼やかな様子が心地よい空間を演出し、日常を忘れる贅沢なひとときをお楽しみいただけます。



【伝統と革新が息づく会津漆器の老舗、喜多方「木之本漆器店」】

福島県喜多方市に店を構える木之本漆器店は、伝統的な会津漆器の技法を守りながら、現代のライフスタイルに寄り添う新しい工芸品を提案し続けています。漆器の最高峰である「蒔絵(まきえ)」の技術をガラスに応用した『蒔絵風鈴』や『蒔絵グラス』をはじめ、桐の端材を再利用した独自の『桐の粉(きこの)人形』など、職人の手仕事による温かみあふれるオリジナル商品を多数展開。伝統を守るだけでなく、常に時代の感性を取り入れた「日常を彩る工芸」を発信しています。



■アートアクアリウムとは

金魚泳ぐ水槽作品を光・香・音で演出する没入型エンターテインメントアート
日本の伝統と最先端のアートが融合する唯一無二の世界が広がる“アートアクアリウム”では、江戸時代から続く金魚鑑賞という文化を、芸術作品として現代に表現します。
水槽作品の造形美、空間演出、そしてさまざまな美しさをもつ金魚たちがつくり出す幻想空間が広がります。
2007年に東京で誕生以来、全国各地において期間限定イベントとして開催、夏の期間は東京での開催が定着して親しまれてきました。
2020年8月には、初の常設美術館を東京・日本橋（東京都中央区）に開業、
その後、2022年5月に東京・銀座（東京都中央区・銀座三越新館8階）に移転し現在営業中。2007年以来、累計集客実績1,300万人（2025年10月現在）を誇るエンターテインメント型美術館IPです。

施設概要

施設名称	アートアクアリウム美術館 GINZA (英語表記: ART AQUARIUM MUSEUM GINZA)
入場料	WEBチケット(公式サイト) 2,500円 https://ticket.artaquarium.jp/ 当日券 2,700円(当日券は銀座三越新館9階にて発売)
所在地 アクセス	銀座三越新館8階(入口は9階)(東京都中央区銀座4-6-16) 東京メトロ銀座線・丸の内線・日比谷線「銀座駅」直結 東京メトロ有楽町線「銀座一丁目駅」(9番出口)より徒歩5分 都営浅草線・東京メトロ日比谷線「東銀座駅」銀座駅方面地下通路経由徒歩2分 JR「有楽町駅」(中央口・銀座口)より徒歩9分
営業時間 休館日	10:00~19:00(変更になる場合がございます)最終入場受付 18:00 銀座三越の休館日に準ずる(加えて、メンテナンス等により不定期で休館の場合がございます。詳しくは公式サイトをご確認ください)
公式HP 公式SNS	http://artaquarium.jp/ Instagram https://www.instagram.com/artaquarium_museum_official/ TikTok https://www.tiktok.com/@artaquarium_tm_official Facebook https://www.facebook.com/artaquariumofficial X https://twitter.com/artaquarium_jp
ご注意事項	ベビーカーの持ち込み、ペットを連れての入場はできません。 お荷物用のロッカーはございません。
主催 企画・制作 運営 協力	株式会社 Kiranah Resort 株式会社 Amuseum Parks 株式会社 Amuseum Parks 株式会社三越伊勢丹 銀座三越